

港区「地域こぞって子育て」懇談会

港区地域こぞって子育て懇談会は、地域の子育て・子育て環境向上のため、子育て中の人たちと、地域で応援するよ～という多様な人たちが共に集う場です。

みんなで聞こう・いっしょに話そう

みんなで なかよく とりもとう！

日時 2014年1月25日(土)

懇談会・・・午後1時～3時30分
地域情報コーナー・・・正午～午後4時

会場 港区男女平等参画センター(リーブラ)
港区芝浦3-1-47(最寄り駅: JR田町駅・地下鉄三田駅)

1 懇談会：午後1時～3時30分

- はじめの全体会
港区地域こぞって子育て懇談会実行委員長あいさつ他
- 6つの井戸端会議(分科会)
6つの井戸端会議の中から、ひとつ選んで参加してください。
～左下をご参照ください～
- おひらきの全体会
協力: クルボنز

2 地域情報コーナー：正午～午後4時

(このコーナーは時間内出入り自由です)
子育て/子ども応援グループ・NPO活動紹介(展示)
港区内の子ども家庭支援サービス情報(資料配布)

対象 港区の子育てや子育ての環境づくりに関心のある人

参加費 無料

定員 180名

保育あり 未就学児20人まで(先着順)

申込み 電話で以下の「みなとコール」まで
(午前9時～午後5時)

TEL:03-5472-3710

前日1月24日(金)までに、希望する井戸端会議(分科会)の番号を添えて、お申込みください。当日参加も可能ですが、ご希望の井戸端会議(分科会)にご参加いただけない場合がありますので、なるべく事前申込みをお願いいたします。
保育を希望する方は、1月17日(金)までにお申込みください。

手話通訳あり 手話通訳を必要とする方は、1月17日(金)までにお申込みください。FAXによる申込は03-5421-5205(明治学院大学社会学部附属研究所)にて受け付けます。

●問い合わせ

港区立子ども家庭支援センター TEL 03-6400-0090
明治学院大学社会学部附属研究所
TEL 03-5421-5204/5205 FAX 03-5421-5205
Eメール issw@soc.meijigakuin.ac.jp

入場無料
で～す！



6つの井戸端会議の中から、ひとつ選んで参加してください。

1 多世代・地域・つながり～子ども時代を遊びきる～

2 ゲーム・スマホ etc. のトラブル急増中! どうする? 親は? 子どもは?
～現役中高生といっしょに考えよう!～

3 家族が増えるとうどう変わる? ママ・パパの期待と不安
～家族が楽しく生きるには～

4 どの子ども過ごしやすい地域づくり
～子どもの発達の課題に視点を置いて～

5 大学生の放課GO!? ～地域の子育て、大学生にできること～

6 子育て・家庭・地域 etc. な～んでもしゃべり場

懇談会 午後1時～3時30分

内容

■はじめの全体会 港区地域こぞって子育て懇談会実行委員長あいさつ 他

■6つの井戸端会議(分科会) 6つの井戸端会議の中から、ひとつ選んで参加してください。

1 多世代・地域・つながり～子ども時代を遊びきる～

大人の誰もが、昔は子どもだった！みなさんは子ども時代、どんな遊びをしましたか？今の子どもたちは、どんな遊びをしているのでしょうか？昔しかできなかった遊び、今も続いている遊び、今だからできる遊び。「遊び」には普遍的なものが存在しています。遊びは世代を超えてつながれる共通の道具です。「遊びがとりもつ世代間交流」や「子ども時代を遊びきることの大切さ」をみんなで考え、話してみたいと思います。

*話題提供者⇒港区で子ども時代を遊びきった方2人、みなと外遊びの会～港区に常設プレイパークをつくろう～副代表：碓田 栄

2 ゲーム・スマホ etc. のトラブル急増中！ どうする？親は？子どもは？ ～現役中高生といっしょに考えよう！～

ゲーム・スマホ「依存」チルドレンが急増、子どもの SNS によるトラブルも後を絶たず、どうしたらいいものか？「約束を守れなかったら没収」等「お家ルール」も大切ですが、この井戸端会議では単なる「対処法」に留まらず、「上手な使い方」に導くために、日頃から親と子がどう向き合えばいいのか？より良い関わり方は？等を話し合いたいです。現役中高生とのパネルディスカッションも企画中！子どもたちの声に耳を傾け、互いに理解を深める機会にしませんか？

*話題提供者⇒中高生数名(予定)

3 家族が増えるとうどう変わる？ ママ・パパの期待と不安 ～家族が楽しく生きるには～

子どもが産まれて家族が増えると、生活が大きく変わりますよね。お金や時間の使い方ははじめ、未来の展望も。そんなママ・パパの期待と不安を胸に始まる育児生活。日々の暮らしの中で私だけが大変？なんだかおれぱっかり夜中おきて洗濯してない？そんなことありませんか？わが家の常識が世間の非常識？父親の育児って？育児分担ってどうしてる？うまくいく家事術ってあるの？等について話し合しましょう！

4 どの子ども過ごしやすい地域づくり ～子どもの発達の課題に視点を置いて～

落ち着きがない子、後先考えずに言い過ぎちゃう子、コミュニケーションが苦手で口下手な子、集団行動が苦手な子、気になる子はいつの時代にもいます。見方を変えるとその子たちは積極的な子、自分の意見がハッキリ言える子、言葉を選んでい子、自分のことに没頭できる子とも言えます。そんな見方をできる人が多くいれば、どの子ども過ごしやすい地域になるのではないでしょうか。まずは、周りの大人が理解していきませんか？

5 大学生の放課GO！？ ～地域の子育て、大学生にできること～

地域にたくさんいる「大学生」。けれども「子育て」にはなかなか登場しませんよね。「学生には何もできない？大学生と子育ては無関係？」いえいえ、学生だからできることがあるはず。私たち現役大学生が考える「地域の子育て」について、生の声をご紹介しますので、みなさんの声をたくさん聴かせてください。学生が多く集う地域だからこそできる「新しい子育て」ははじめませんか？いっしょに子育てについて考えてみましょう。

6 子育て・家庭・地域 etc. な～んでもしゃべり場

この井戸端会議は、あらゆる世代、職種の人たちが、子育て・家庭・仕事・活動のこと等々、日頃の思いや悩みをなんでも話して、みんなと共有・共感できる場です。モヤモヤを“ぐだめて”、明日もまた元気に過ごしましょう。
*“ぐだめぐ”とは青森県の津軽地方の方言で、どうしようもないけど不満をぐだぐだ言うという意味があります。

■おひらきの全体会 協力：クルボンズ



▲昨年の様子(クルボンズ)



▲昨年の様子(6つの井戸端会議紹介)



メッセージ

港区地域こぞって子育て懇談会は、地域の子育て・子育て環境向上のため、子育て中の人たちと、地域で応援するよ～という多様な人たちが共に集う場です。

子育て中の人たちの課題提起をもとに、「地域こぞって子育て」のアイデアを出し合い、立場を超えて話し合い、そして互いに知り合う機会にします。

港区内の子育て・子育てに関する地域情報コーナーも設けます。

企画立案は、港区内のママ・パパメンバーを中心とする、港区地域こぞって子育て懇談会実行委員会が行いました。実行委員会には、ママ・パパメンバーのほか、港区内の子育て支援団体関係者・学生ボランティア・子ども家庭支援センターと明治学院大学社会学部付属研究所のスタッフ等が参画しています。

2014 年
1月25日(土)
午後1時～3時30分

地域情報コーナーは正午～午後4時

入場無料



港区男女平等参画センター(リーブラ)

港区芝浦 3-1-47
(最寄り駅：JR 田町駅・地下鉄三田駅)

●問い合わせ

港区立子ども家庭支援センター

TEL 03-6400-0090

明治学院大学社会学部付属研究所

TEL 03-5421-5204/5205

FAX 03-5421-5205

Eメール issw@soc.meijigakuin.ac.jp

地域情報コーナー
正午～午後4時

このコーナーは、時間内出入り自由です。申込みも不要です。
子育て/子ども応援グループ・NPO活動紹介(展示)
港区内の子ども家庭支援サービス情報(資料配付)

*当日の内容は変更されることがあります。ご了承ください。